

【文化財】

質問 1 小島養生所跡からはどのような物が出土したのですか？

体育館側敷地からは、小島養生所建物の基礎である石垣や玉砂利、瓦敷などの遺構が出土しています。また、遺物として、養生所で使用された薬瓶や土瓶などの医療関係資料や、養生所建物に使われていたと見られる瓦や窓ガラスの破片などが出土しています。

校舎・グラウンド側敷地からは、分析究理所の基礎の石列や雨落ち溝の一部、分析究理所の敷地を示す石垣の一部や、石段などの遺構が出土しています。

遺構については、長崎市ホームページ「小島養生所等の遺跡と仁田佐古小学校の共存について」に位置図や写真を掲載しておりますので、ご参照下さい。

質問 2 なぜ遺構の一部しか残っていないのですか？

県立小島病院の建設や佐古小学校校舎の建設、運動場の造成など、後の土地利用に伴う開発工事によって取り除かれた結果、遺構の一部だけが残った状態となっています。

質問 3 小島養生所と分析究理所はどう違うのですか？また、価値があるのはどちらですか？

小島養生所は、長崎海軍伝習所教官であったオランダ海軍軍医ポンペが幕府に申し出て、文久元年（1861年）に建設された日本最初の西洋式近代病院で、西洋の進んだ技術や考え方が導入されました。また、医学所が併設され、臨床医学の講義など学生の教育が行われました。

分析究理所は、慶応元年（1865年）、化学や物理を専門に教える教室として設置された施設です。養生所・医学所は新設された分析究理所を併せて精得館と改称され、引き続きここで西洋医学教育が行われました。

歴史的な価値については、長崎市文化財審議会により、日本最初の近代洋式病院及びその関連施設として、幕末に設置された養生所、医学所及び分析究理所を含む精得館までの施設が一体として評価されています。

質問 4 小島養生所遺構はどのような形で残すのですか？

体育館側敷地に比較的良好な状態で残る小島養生所の遺構については、埋蔵文化財の最適な保存方法とされる埋め戻しによる保存を基本とし、一部は体育館に併設する展示室で露出展示して、全て現状のまま保存します。

校舎・グラウンド側敷地に残る分析究理所等の遺構については、埋め戻しにより現状のまま保存することを基本としつつも、新校舎建設の支障となる部分は、精度の高い記録をとり、現状のまま保存する遺構を複製したものと一体化させ、元の姿が感じられるように敷地内で再現し、保存・活用を図ります。

質問 5 遺構展示室の建設費用はどれぐらいかかりますか？

設計・施工まで含め、約 2 億円を見込んでおります。

質問 6 遺構を一般展示するとのことですが、運営費用はどれぐらいかかりますか？

展示室の詳細はこれから検討していきますので、現時点では運営費用も未定です。ちなみに、桜町小学校に併設するサント・ドミンゴ教会跡資料館の年間の維持費は、約 270 万円です。

質問 7 旧佐古小学校敷地に小島養生所遺跡等が埋設していることを把握できていなかったのですか？

旧佐古小学校敷地に小島養生所及びその関連施設があったことについては、旧佐古小学校の校歌にも「医学部ありし ゆかりの地」とあるように、十分な認識がありましたが、そのような認識のもと、旧校舎等の解体後に発掘調査を行い、遺跡の残存状況の全容が明らかになりました。

質問 8 小島養生所や分析究理所などの遺構を復元することは可能ですか？

発掘調査によって検出された残存遺構は少なく、特に、分析究理所等に関する残存遺構は全体のごく僅かで、過去の土地掘削などによって大きく破壊されており、失われた建物等を正確に復元できるような遺構も見つかっていません。

質問 9 なぜ、遺構の一部のみを公開し、残りは埋めてしまうのですか。埋める以外の方法はないのですか？

埋蔵文化財は、基本的に土地に埋蔵された状態で保存されてきたものです。石垣など、もともと地上に露出していたものは別として、建物基礎など元々地中にあった遺構については、地中から掘り出し露出することで風化し劣化が進むものもあることから、元の状態に埋め戻すことが最適な保存方法とされています。

質問 10 小島養生所遺構に世界遺産級の価値があると聞きますが、そのような価値があるのですか？

小島養生所及び分析究理所等が、近代西洋医学発祥の地として歴史上果たした役割は大きいと考えておりますが、発掘調査によって検出された残存遺構は少なく、保存状態も良くない状況です。

遺跡を世界遺産に登録するためには、その遺跡が「顕著な普遍的価値（OUV）」を有することが必要であり、真正性と完全性を証明する必要があります。まずは、遺跡に世界遺産と認められるべき顕著な普遍的価値があるかどうかの研究と、適切な保護措置のための国の文化財指定などが必要ですが、文化庁からは遺構の残存状況がよくないため、国指定の史跡には至らないとの見解が示されています。

質問 11 小島養生所の歴史的価値を教えてください。

小島養生所は、長崎海軍伝習所教官のポンペにより、西洋の進んだ技術や考え方が導入された、日本最初の西洋式近代病院であり、併設された医学所や、慶応元年（1865年）に新設された分析究理所を併せた精得館までの施設は、日本における西洋医学教育発祥の地として歴史的に果たした役割は大きいと言えます。小島養生所跡は、幕末における近代化の先進地として重要な役割を果たした長崎の歴史的資産の1つであり、長崎市歴史文化基本構想においても、「近代化の黎明」に関する主要な歴史文化遺産として位置づけています。

質問 12 小島養生所遺構の文化財的価値を教えてください。

小島養生所及び分析究理所等が、近代西洋医学発祥の地として歴史上果たした役割は大きいと考えており、遺構の残存状況が比較的良好な小島養生所跡については、現在、市の史跡に指定しています。

質問 13 小島養生所遺構について、国や県はどのように判断しているのですか？

遺構の残存状況がよくないことは、文化庁との協議でも指摘されており、保存状態からみた遺跡の評価において、国指定の史跡には至らないとの見解が示されています。また、長崎県も同様の見解を示しています。

質問 14 小島養生所遺構を一般展示した際、どれぐらいの来訪者や経済効果を見込んでいますか？

体育館に併設する展示室を情報発信の拠点として、たくさんの方々に見に来ていただけるよう、貴重な資料や遺跡の存在をPRしていきたいと考えていますが、展示の詳細は未定であり、来訪者の数などについても、現時点では試算できていません。

質問 15 小島養生所遺構は観光に生かせるのではないですか？

近代西洋医学発祥の地としての歴史的意義を積極的にPRし、また、近隣にある唐人屋敷跡や出島、丸山界限などと組み合わせた観光ルートの設定などにより、観光客誘致につなげていきたいと考えています。

質問 16 小島養生所の価値をもっとPRすべきではないですか？

現在、長崎市のホームページ「長崎市の文化財」において、市指定史跡長崎（小島）養生所跡の紹介を行っています。今後は、長崎市が主催する講座や、史跡めぐり等で紹介するなど、歴史的な意義や価値についてのさらなる情報発信に努めていきます。

質問 17 遺構の一般展示に合わせて、出土品も一般公開するのですか？

体育館に併設する展示室において、展示ケース内で出土遺物を展示する予定です。

【学校建設】

質問 1 仁田佐古小学校の建設予定地はどこですか？

旧佐古小学校跡地に建設予定です。

質問 2 旧佐古小学校跡地以外の場所に建設はできないのですか？

3つの敷地に分割されている旧仁田小学校よりも敷地がまとまっている旧佐古小学校の方が、子どもたちにとってより良い教育環境を整備することができるものと判断し、新校舎建設の適地を旧佐古小学校跡地に決定しております。

また、新校舎の建設については、地域の皆様と6年間の協議を重ねて決定してきた経緯があります。

質問3 遺構を壊さないように学校の建設はできますか？

体育館側敷地に比較的良好な状態で残る小島養生所に関する遺構については、埋蔵文化財の最適な保存方法とされる埋め戻しによる保存を基本としますが、一部の遺構は体育館に併設する展示室で露出展示することで、全て現状のまま保存することとしています。

また、校舎・グラウンド側敷地に残る分析究理所等に関する遺構については、埋め戻しによる現状保存を基本としますが、新校舎建設の支障となる部分は、精度の高い記録を取ったうえで移動させ、他の場所での保存・活用に努めます。

質問4 仁田佐古小学校の新校舎はいつごろ完成しますか？

平成31年度3学期からの開校を目指しています。

質問5 遺構の展示室と学校を併設することで、学校運営に支障はでないのですか？

また、不審者対策など防犯上問題はありますか？

展示室の見学者と学校の児童等との出入口は明確に区別することとしておりますので、学校運営には支障はありません。

また、不審者対策として防犯カメラを設置することとしています。